

**1. 授業の目的と概要**

経済成長・経済発展に関連する最新の論文を購読する。

**2. 学習の到達目標**

論文を読むための基礎知識を習得し、独力で最新の論文を読めるようにする。また、参考文献の調査、プレゼンテーションの技術を習得する。これらを通じ、受講者の論文作成を促進する。

**3. 授業の内容・方法と進度予定**

初回に受講希望者の研究分野・興味についてヒアリングを行い、それ考慮して教員がリーディングリストを作成する。次回以降はリーディングリストに従い、受講者が輪読で報告を行う。また、受講者自身の論文作成に必要な参考文献等がある場合は、適宜それらの発表・報告も認める。昨年度は受講者の希望により研究開発・人口動学・気候変動に関連する論文を多く読んだが、本年度も経済成長・経済発展にある程度関連していれば、基本的に受講者の興味のある分野の論文報告を認める。

**4. 成績評価方法**

報告および平常の参加状況による

**5. 教科書と参考書**

初回の授業後にリーディングリストを提供する。

**6. 予習と復習について**

報告担当者は十分な準備が求められます。

**7. その他（使用言語、履修の条件、連絡先、オフィスアワー等）**

- ・ 学期を通じたスケジュールを決める必要があるため、受講希望者は初回の授業に必ず出席してください。やむを得ず初回授業に出席できない場合は、電子メールにて教員に連絡してください。
- ・ 予備知識：中級マクロ経済学を履修済み・同時履修しているか、同様の知識があることが望ましい。
- ・ 報告は日本語・英語ともに可。
- ・ 連絡先・オフィスアワーは初回の授業でお伝えします。

